

「友が都市スポーツ交流事業」

高麗小中学校 六年一組 太田 理温

僕はこの、友が都市スポーツ交流事業をしても楽しみにしていました。なぜなら、僕は五年生の四年の韓国の選手が僕の家においでして、ライをしたら、なので今年六年生になつて、会えるかなと思うて楽しみにしていいからです。でも三ノミサカをやめて、チーの中にはいなかった。三ノミの一人

が試合を見てくれてくれて分かった。試合の結果は一試合目は韓国が対して韓国が勝利して、二試合目も韓国が対して勝利しました。でも僕は、ブルキーパーのポジションだった。たので、このことがよく見えています。した。韓国の選手のプレイは、動きが速くある。という間にシュートされていました。試合は、さんねんな結果になつてしまつたけど、みんな本気で、いいし、よくけんめい、日本の選手相手のくらいいいついてたと思います。

相手のチーも強かったけど、笹地グーチが
言うていた。今毎は負けてまっただ、強い
チーいって戦うのは、面白いから。と言っ
いた言葉の通り、とても面白かったし、でも
勉強になりました。
そして、ホーイスデー先では楽しみにして
いた美味しいご飯を作ってくれたい、でも優し
くしてくれました。
このような貴重な機会に参加させていただ
け嬉しく思います。ありがとうございました。

日韓交流事業を体験して

高砂小中学校

新井 湖太郎

ぼくは、日韓交流事業に参加しました。韓国に行くために飛行機に乗りました。初めての海外旅行と初めての飛行機で心配でしたが、飛行機では、仲間と楽しく過ごせました。無事に韓国に着いて安心しました。歓迎晩餐会では、ゴヤカにご飯が食べられました。おいしいプルコギをたくさん食べました。ホームステイ先ではお世話になる家族に日本のお土産を渡ししました。持っていたおかしを喜んでくれました。

サッカー親善試合ではキーパーとして出場しました。相手にゴールを決められ、時はみんながはげましてくれました。自分たちがゴールを決めた時はみんなでハイタッチをして喜びました。とても嬉しかったです。二試合とも負けてしまいましたが、強いチームとの試合はとても良い経験になりました。その日の夕飯後、ボーリングに連れていってくれました。

した。韓国の子たちはボーリングがとても上手でした。韓国でボーリングができると思っ
ていなか、たのび、とても良い思い出になり
ました。家に帰り、ある時は四人並んでおむ
りしました。韓国の友達に明日日本に帰るから
一緒にあろうと言われた時は、少くともし
くなりました。でも、楽しかった。いい思
い出になりました。帰りの支度をするときは、
韓国のお父さんとお母さんがお土産をたくし
人用意してくれていました。リマックにつめ

るのも、生けし命にまわすことができました。

日韓交流事業に参加して、サッカーの経験
をけびなく、韓国の子と友達になれたら、ス
タイ先の家族にとっても良くしてもらえたら、
たくさん体験ができました。またいつか交
流ができたらうれしいです。

スポーツ少年団で広がる世界

高麗小中学校 六年 和田 賢人

私は、韓国の鳥山市で行われたサッカーの親善試合に参加しました。日高市スポーツ少年団の代表として試合に出場し、韓国の選手の家にホームステイもさせてもらいました。試合や生活を通して、たくさんの交流ができた。心に残る体験になりました。

試合では、右サイドバックとして出場しました。韓国の選手たちはスピードがあり、パスも正確で、とても強かったです。私たちも負けないように、声をかけ合いながら協力してプレーしました。チームメイトがゴールを決めた瞬間は、自分のことのようにうれしくて、思わずガッツポーズをしました。

ホームステイでは、韓国の家族があたたかく迎えてくれました。野菜が苦手な私のために、特別なキンパを作ってくれて、とてもおいしかったです。二日目の夜には、ホストファミリーがボウリングに連れて行ってくれました。

した。そこには、昨年日本にホームステイしていた韓国の友達も来てくれていて、再会できたことがとてもうれしかったです。言葉がちがっても、笑顔やしぐさで気持ちは伝わり、楽しい時間を過ごすことができました。

今回の交流では、韓国の友達だけでなく、日高市内の他の学校の生徒ともチームメイトとして協力しながら仲よくなることができました。サッカーを通じて、たくさんの仲間とつながることができ、スポーツ少年団に入っ

ていて本当によかったです。

これから、スポーツを通じて世界中に友達を増やしていけたら、すごくいいと思います。とくに、韓国との友好関係がずっと続いていってたら、もううれしいです。そのため、学校生活やスポーツ少年団の活動でも、笑顔とあいさつを大切にし、思いやりの気持ち忘れずに過ごしていきたいです。よい結果は、よい準備から生まれると思うので、日々の積み重ねを心がけていきたいです。

日韓交流会を終えて

高井小 阿部 永音

ばくは、海外に行くのが、初めてで、食事の
ことや、言葉など不安だ。けれど、ホームス
テイ先のホストファミリーの力が、優しく
て、ぼく達のことを色々と考えて親切にして
くれて、安心してホームステイができました。
ホームステイ先の子へい、ウズン君とも、
ファミリーリングや留め金などとしてたの
しみました。ウズン君ともなにかよくお別れ

うたしかりました。

サッカーの試合では、韓国のチームは、
強くてなかなかホームを奪取できなかった。
自分たちもボールをとり、シュート決ま
ったりしてがいばり。試合をきいて、たの
し。試合は、負けたけどいい試合でした。と
てもたのしかったです。

今回ホースボール大会では、ふたねいさめ
いことと経験がなくて、いい経験になりまし
た。韓国のことは、おすねる木にいそい出に、

た
り
ま
し
た
の
た
ん
た
ん
と
お
お
に
お
け
て
よ
か
う
た
ん

交流事業に参加して

金谷 勝彦

ぼくは、友好都市スポーツ交流事業でか
国の烏山市に行きました。今年はかん国に行
く年だったので、うれしかったです。行く事
が決まってから色々な準備をしました。荷物
の準備、気持ちの準備、そしてかん国語の勉
強もしました。

いぼくは、飛行機に乗るのが初めてで耳が痛
くなることも知らなかったからおどろきまし

た。そしてかん国にも行ったことがなく、き
んちようしたけど少しでもかん国語を勉強して
よかったと思っています。

ぼくは、ジョソウの家に二泊ホームステイ
しました。烏山市の中で一番高い山につれて
いってくれました。夜景がとてもきれいでし
た。烏山市のとなりの市も見えました。次の
日の朝ご飯は、ぎょうざスープでした。とて
もおいしかったです。

サッカーの試合では、韓国の選手は、足が

速いし力があり上手でした。たぶん日本とち
がって食べる量や練習の量がちがうのだと
思いました。他の国のチームとサッカーがで
きてよかったです。

ぼくは、交流事業を通じて韓国はやさしい
国だなと思いました。そして日本との大きな
ちがいは言葉くらいだと思います。また、
かん国に遊びに行きたいです。そしてこの交
流事業がずっと続いてほしいです。

かん国での交流事業

山本 偉輝

ぼくが、かん国に行き、で学んだことは、言葉は通じなくても、仲よくなれることです。かん国でバに残ったことは5つあります。1つ目は、サッカーの試合です。残念ながら敗けてしまいましたが、点とれたからです。他にアシストもできてうれしかったです。でも、敗けてしまっていくやかったです。2つ目は、ホームステイです。持ってきた

遊び道具で遊んだり、クレーンゲームでラブブがとれたので良かったです。何よりホームステイの家族が優しくて本によかったです。3つ目は、ロボットです。みんなが遊んだりお土産を買ってよかったです。4つ目は、バードパークです。カワウソはぼく達が近くとめ、ちゃんと動いたのでかおいかつたです。オウムはカワイかったけれど、これかたです。ケイタイのひもを食べようとして肩に乗って来たからです。少しとか

そうとすることが出来てどうすればいいかわからずに立ち止まっていたら時間が過ぎていきました。きつねもいたけれどねていて近づけませんでした。

5つ目は、飛行機です。最初とは不一样的。思ったより、加速して飛んで、友達と一緒に少し立ち止まいました。飛行機の中では、友達としゃべったりゲームしてました。

今回の交流事業での経験を生かし、勉強や

サッカーを頑張りたいです。

友好都市スポーツ交流事業を行って

高萩北小 6年 関 琉乃介

ぼくは、友好都市スポーツ交流を行う前、

韓国は、いいイメージではなかった。あと韓国

に行くのは不安だったけど行ってみたら、ホ

ームステイの親も親切だし、韓国の人たちは

みんなとてもやさしかった。だからとても韓国の

人しようが変まりました。あと、とてもやさ

しい友達もできたのでも楽しかったです。

あとぼくは、韓国語はしゃべれないから、こ

ま、ていたりホームステイの親の人からさ

しくしてくれてとても安心して生活ができた

した。

サッカーの試合では、韓国の選手は、とて

もきりかえがはく、とても体力があって仲

間がボールをもたらボールをうけらる所に

みんないてパスをけこうまあえちやった

からとてもすごいなと思った。あとすごく

ボールリッチがスゴクうまくてすごいなと思

いました。

ぼくは、韓国でもいい経験をさせてもら
った。あと、韓国はとてもいい人がいっぱい
でとてもいい国なんだなと思います。また、と
てもいい経験をさせてくれてありがとうございます。
また。

『韓国に行つて』

高萩北小

福田 陸人

ぼくは、韓国に行けると分かった時、とてもうれしくて、少年団活動ががんばってきても良かったなと思いました。でも、初めての海外、ホームステイなど不安もたくさんありました。実際に行ってみたら、ホームステイ先のお母さんが優しく、色々な話をしてくれた。ウジン君ともたくさん遊べて楽しかったです。少し覚えていった韓国語が通じた時には、とてもうれしかったです。

二日目の午後は、サッカーの試合をしました。た。サッカースタジアムは、とても広く、しっかりした芝で、いつもぼくがサッカーをやっている学校のグラウンドとは大違いでびっくりしました。

試合が始まると、日本とは違う十一人体制や、ディフェンスの一番後ろを守ることになり、とてもやりづらかったです。韓国チームは、強豪チームと聞いていましたが、その通り強かったです。パス回しがうまく、足が速い人が多かったです。キック力も強く、たく

さんゴールを決められてしまいました。ぼくは、相手のコーナーキックから自分にボールが当たってしまい、オウンゴールになって失点してしまいました。また、一試合目はあまり活躍できませんでした。この二つがとても悔しく、心残りです。もしもう一度このチームと戦かうことができるとしたら、ゴールを決めたり、色々な形でチームにこうけんしたいと思います。そのために、一回一回の練習をむだにしないようにしたいと思います。

今回のスポーツ交流事業に参加して、国が違ってもサッカーを通して仲良くなれる事が分かりました。今回は、時間がなかったの得分からなかったけれど、韓国の文化や暮らし、烏山市の街の様子をもっと知りたかったです。そして、またいつかホストファミリーの皆と会いたいです。

スポーツ交流事業に参加して

綿引 惺也

ぼくは、昨日韓国に行ってきた。韓国に行けなかった人の気持ちを背負って全力で戦いました。結果は2試合とも負けてしまっただけで、とても楽しかったし、相手が強くてその中でも1点決まってくれなかったです。飛行機も映画など外見れて、機内食もおいしかったです。少しよかったです。ねてれは治ることを知り、け。こう飛行機の中で

ねてました。

1日目の昼ごはんは人に食べたハンバーガーがとても美味しかったです。歓迎晩餐会で食べたなべは、量がなくて食べきれなかったです。2日目の夕食のバイキングも韓国のいろんな料理もありました。バイキングもおいしかったです。

ホームステイは、最初まったく知らない人ばかりだし、韓国語話せるかどうかし人ばいだったけど、行ったらすぐみんなと仲良

くなれたし、夜にグムしたり、ボ
ウリニグいたり、スーパで買ったリ
くて本当に楽しかったです。てるご飯もすご
くおいしいし、夜へんな話したりして一生
忘れられなれ思ひになりました。

ロツテリールトでは、日本というデイズニ
しみたいな感じでした。そこで食べたこはん
かおいしくて、乗り物も日本のデイズニに
以てける乗り物もたくさんありました。今は
10月だから、ロツテリールト自体がハロウ

ニ系になつていてはく力がありました。お土
産も買えました。62のウオンも余ったけ
ど、ますます良かったです。

このような機会とくださりありがとうございました。
いしました。一生忘れなれ思ひになりました。

ぼくは、この友好都市スポーツ交流事業で韓国にいていろいろなことを学びました。

一日目ぼくは初めての海外で初めての飛行機でワクワクもしたし少し不安もありました。でも、あゝというまでもう少し乗りたかった気持ちもありました。あと、機内食はとてもおいしかったです。韓国に上陸してこれから始まる人だなど思っただけでした。最初のイベントはミニチュア博物館でいろいろな物をミニチュアで見ました。ミニチュアの人が

細かくてすごかったです。そして、これからお世話になる韓国の人と晩さん会をしてホームステイの人と記念撮影をしました。そしてホームステイのお家に泊まって日本の家とちがうのはトイレとお風呂がいっしょでびっくりしました。でも使ってみたら、いあかんはそんなになかったです。あと韓国の人は晩ご飯を食べたあと夜食を食べることもしました。た。その夜食はとてもおいしかったです。

二日目は韓国の人とサッカーの試合をし

した。韓国のみんなは体が大きく、試合が始まる前は少し弱気でした。でも、みんなが前向きな姿勢で、ぼくもがんばろうと思いました。みんな韓国相手にとてもがんばって、いてすごいいと思いました。ぼくは1点取りました。試合は2試合とも負けましたが、かんとかは内容はとてもよくて、いいプレイもたくさんあった。というてとてもうれしかったです。この後、銭湯にいてみんなで夕食を食べました。このあとはホームステイの人とボーリングにつれていってもらいました。とても楽しかったです。

3日目は韓国の人とお別れの会をして、ホームステイ先の人と写真を取ったりお別れのハグもしました。そのあと、ロッテワールドで楽しんで、一番のお気に入りなのはハイキングでした。

日本に帰って写真を見返すとまた韓国にいて韓国の人とまた遊びたい気持ちになりました。

韓国行ってきたことについて

縣 羽生

ぼくは、2泊3日韓国へ行きました。そこで学んだことは仲よくなることです。試合ではバ

チバチで激しく戦ったけど外では仲良くごさしました。

心に残ったことは何個があります。

一つ目は韓国の人の良さやあたたかさです。

選手や選手のお母さん、お父さん、もとてもいい

人ですぐ仲良くなれました。

2つ目は試合です。試合ではフールはあ

たものの仲良くできました。韓国の人はいま

てびくくりしました。けどぼく達も負けずに

戦いました。負けてしまいました。か一点も決

めて良かったです。けども、点を取れたか

ったです。

三つ目は夜のボウリングです。楽しかったです。

本当に韓国は楽しかったです。また行きたいです。

初めての韓国

赤岩嶺

実は、ぼくは韓国に行くのが、不安でい

はいでした。その理由は、

2つあります。

1つ目は、初めての海外ということ

です。海外

外への言いたいことが伝わるか、

そして

飛行機はどうかなどの心配、不安を持ち

ました。

2つ目は、ご飯です。韓国だから辛いものが

多いのか心配しました。でも、その中でご飯

について一番気をつけていたことは、お茶碗

を持ち上げて食べてはいけないという食事マ

ナーです。持ち上げて食べる習慣が身につい

ていたの、一番気をつけていました。

でも、いざ行ってみると、そのような心配、

不安はなかったです。むしろいいことだらけ

でした。例えば、ご飯はおいしいです。そ

して、ホストファミリーの人たちはやさしいで

す。スパーに行ったら好きな飲み物、食べ

物を買ってくれました。そして、ホストファ

リーの人からお土産もたくさんもらいました。
あまりにもやさしかったので、別れるときに
悲しくなりました。そし、めっちゃめっちゃ楽
しかったです。

このように、韓国はめちゃめちゃ楽しいで
す。なの不安でもぜひ行ってみたい下さい。

スポーツ交流について

武蔵台小中学校6年

大野

暁

ぼくは、スポーツ交流で、学んだことがあ
ります。

一目は、サッカーでみんな団結して、かん
こくのチームに精一杯戦ってきました。か
んこくのせんしゅたちは、きく力があつて
ぎやくさいどに一ぼんでパスしていてすごい
しぼくには、できないなとおもいました。か
んこくのサッカーは、十一人制で十一人でや

ったことのない試合ができてうれしかったで
す。

二目は、ホームステイのことです。ホーム
ステイさきでは、きめつのやいはを見たり、
ゲームをしたりしてとてもたのしかったです。
ホームステイさきのお母さんが朝ごはんにぎ
ょうざスーポをつくってくれてとてもおいし
かったです。きめつのやいはは、日本ごで
しゃべっていていてもくじでかんこくごがな
か
てきてとても見やすくてよかったです。ゲー

けをやらせてもらう
てチームえらびの
ところ
は、かんごく語だ
。たんですけど
やていく
うちにもうな
れてきてよか
たです。



結
一

3

L
V

1
27

4

21
3

-6

1
y

111

У

科

ti	
----	--

1-2
1-2

十

+	
	1

2

韓国交流にて

松田志

私は、韓国に行き、楽しみ、気づき、仲を深めることができました。

楽しんだことは、二つあります。一つ目は景色です。日高市にはないような建物などがあつたからです。二つ目はホームステイ先のことで、始めて合つたときは、あまりしゃべれなかつたけれども、向こうから気軽に話かけてくれて、こつちもしゃべりやすかつたのです。

気づいたことは二つあります。一つ目は韓国語です。ホームステイ先では、翻訳にけつこつたように、つしまつたからです。ですが積極的に聞けることが出来るようになりました。もしまた海外に行くことになったら、おぼえた言葉は積極的に言つていきたいです。二つ目は試合です。今までほとんどサイドバックだったけれども、日本に帰り自信がもてるようになり、今までよくパスをしていたけれども、今では自分で運ぶのがめくなりました。最後にこの韓国交

流に乙良い経験になりました。ありがとうございました。